



メモ

お問い合わせ先

※ 販 売 者 名	店名・住所・電話

販売店様へのお願い 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。

水素  はうす  SH-150

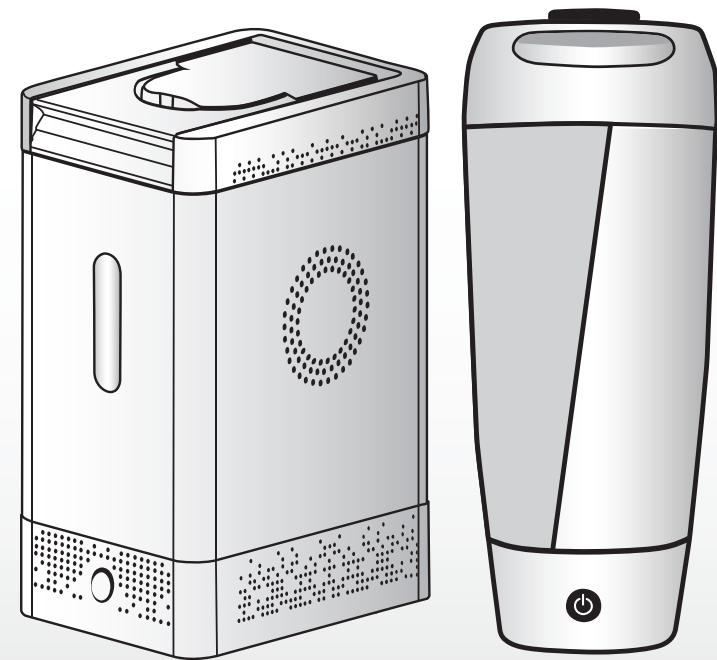


水道水は絶対に使用
しないでください

取扱説明書

水素ガス発生機 (吸入器) 家庭用

品番 **SH-150**



このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

お
問
い
合
わ
せ
先

使用頻度の多い項目を探しやすくしました

使える水は
何ですか？

➔ **8** ページ

1 日何回
使っている？

➔ **10** ページ

水素水の
作り方

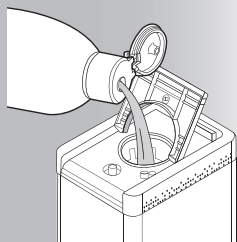
➔ **11** ページ

微細な水素が悪玉活性酸素を取り除き、
健康なからだを維持します。

使い方の流れ

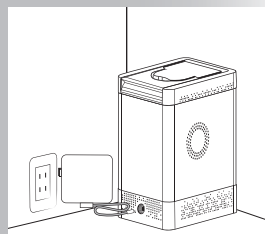
1

精製水を入れる



2

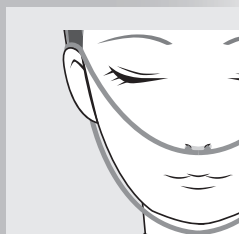
電源を接続する



3

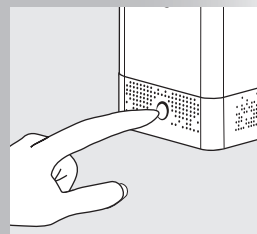
カニューラを
装着する

詳しくはP.12へ



4

電源を入れ
吸入する





CONTENTS

もくじ



安全上のご注意	3
各部のなまえ	7
ご使用前に	8
準備	9
使いかた	12
掃除のしかた	17
修理を依頼される前に	18
表示ランプについて	19
定格・仕様	20
保証について	21
保証書	22
お問い合わせ先	23

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分として、説明しています。



- | |
|---|
|  警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です |
|  注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です |

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

- | |
|--|
|  してはいけない内容です |
|  実行しなければならぬ内容です |

警告

トラブルを防ぐために


-  ●取扱説明書に記載されている以外の使い方はしない
(事故やトラブル・故障の原因)
- クリニックや病院など業務用（不特定多数）での使用はしない
(事故やトラブル・故障の原因)
- 幼児の手の届くところに置かない
お子様や、お体の不自由な方がご使用になる場合は、大人の方がそばにつき添う
(取はずしのできる部品などの誤飲による事故やけがの原因)
- 乳幼児へは水素ガス吸入を使用しない
(事故やけがの原因)
- 発生した気体に火気（たばこなど）を近づけない
(破裂・発火の原因)
-  ●身体に痛み・異常を感じたらすぐに使用を中止する
(身体のトラブルの原因)

警告


火災、感電、やけど、けがなどを防ぐために



本体は

-  ●指定以外の電源電圧では使用しない
(火災・感電の原因)
- 使用前に必ずコンセントの電圧を確かめる
(火災・感電の原因)
- 発生した気体を故意に密閉された容器などに溜めない
(火災・発火の原因)
- 製品専用のフィルタ以外を使用しない
(故障の原因)
- 浴室などの水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない
(感電・ショートの原因)
- 落としたり、ぶつかけたりしない
(けが・故障の原因)
- 吹出口に、ピンや針金などの金属物、その他の異物を入れたり、ふさいだりしない
(感電の原因)
- 絶対に改造・分解・修理しない
(発火や異常動作によるけがの原因)
→修理はお買い上げの販売店にご相談ください

異常・故障時には

-  ●異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く
(火災・感電・けがの原因)
- <異常・故障例>
- ・電源コードが傷んでいる
 - ・本体が変形していたり、焦げくさいにおいがする
- すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告

電源コードは



- 電源コードを傷めない

傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、束ねて使用する、ねじる、重いものを載せる、挟み込む など

- 電源アダプタ、電源プラグ、電源コードや DC プラグは絶対に水洗いしない
(ショート・発熱によるやけどの原因)

- 電源コードが傷んでいたり、熱くなったりするときは使用しない

- 電源プラグや器具用プラグにピンやゴミを付着させない
(やけど・感電・ショートによる火災などの原因)

- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
(たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因)

- ぬれた手で電源プラグ・器具用プラグをコンセントや本体から抜き差ししない
(感電やけがの原因)

- コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)

- 収納時に電源コードを本体に巻きつけない
(電源コードに負荷がかかり断線し、やけど、感電・ショートによる火災などの原因)



- 電源プラグや器具用プラグにほこりが付着しないように定期的に掃除する
(湿気などで絶縁不良になり、火災の原因)
→電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください

⚠ 注意

電源コードは



- 電源プラグや器具用プラグを抜く時はコードを引っ張らずに必ず電源プラグや器具用プラグを持って抜く
(事故やトラブル・故障の原因)
- 使用時以外は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)
- DC ジャックに水滴が付いている場合は、ふき取る
(感電・ショート・発火の原因)

次のこともご注意ください



- 精製水以外のものを給水タンクに入れない
- 平らな面に置いて使用し、手に持って使用しない
- 使用後は、湿気の少ないところに保存する(浴室などに放置しない)
- 掃除するとき以外は、精製水を入れた状態で本体をゆすらない
- 直射日光の当たるところや高温になるところに放置したり乾燥させない

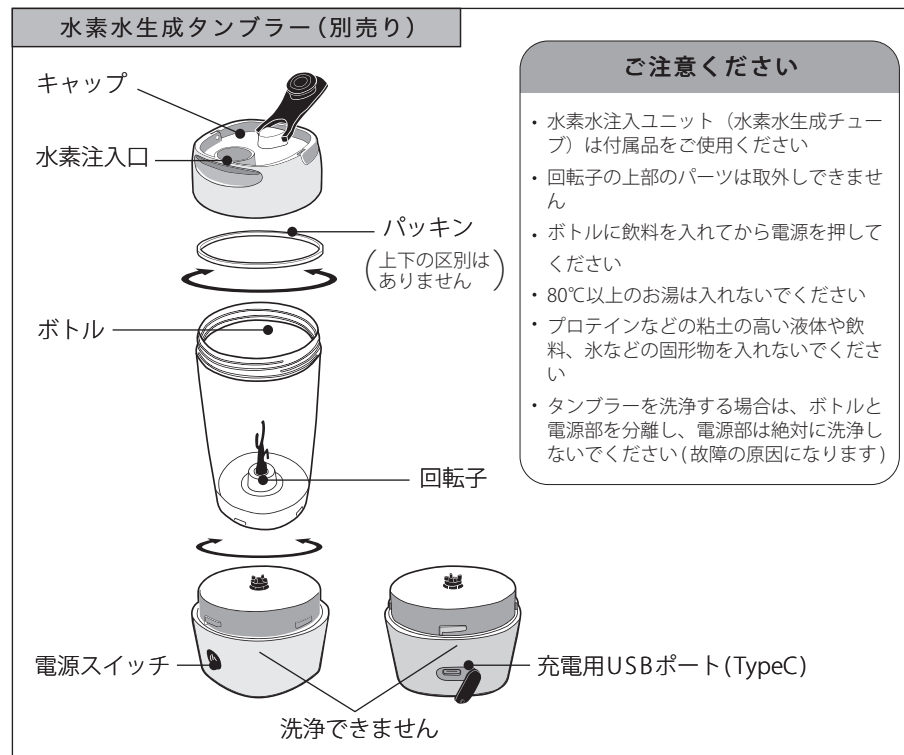
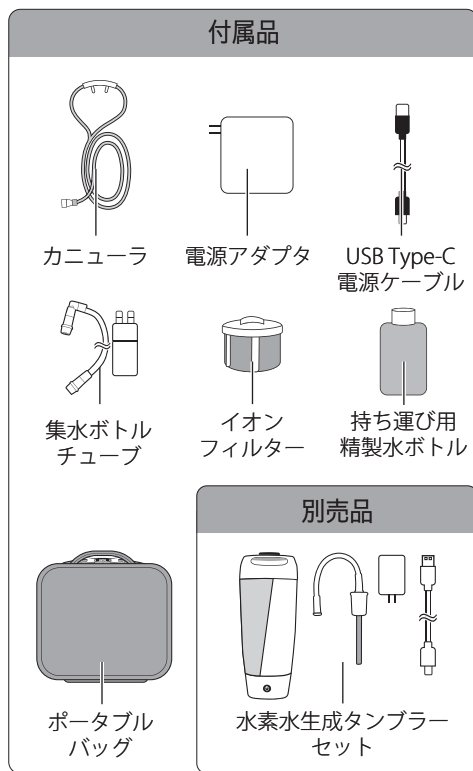
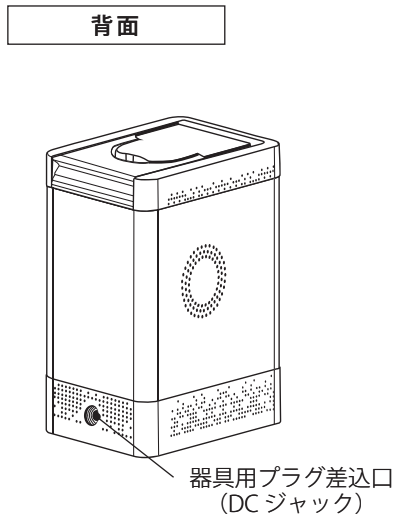
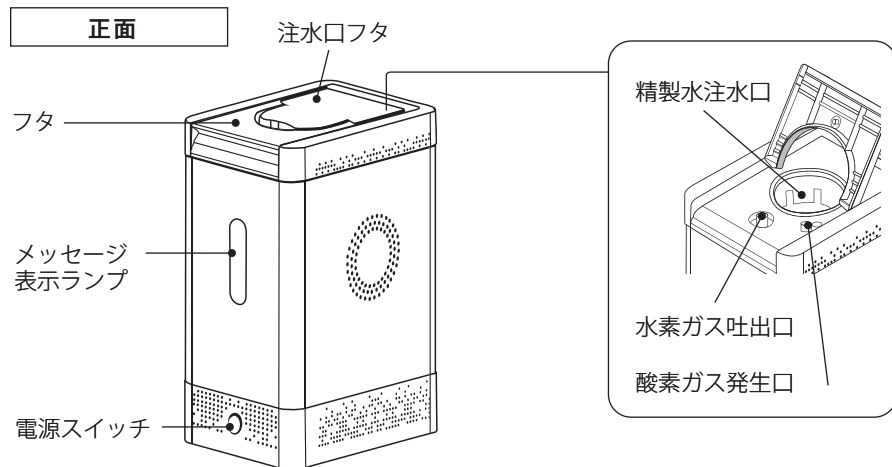


- 本体を高温のお湯がかかるところに放置しない
- 本体、電源コードや電源アダプタをベンジン、シンナーなどで拭かない
- ガス警報器の近くでは使用しない
→問題はないが警報器が反応する原因になります

次のような方は医師にご相談ください

- 医療用電子機器を使用されている方
 - ・ペースメーカーなどの体内植込み式医用電子機器
 - ・人口心肺などの生命維持用医用電子機器
 - ・心電計などの装着型医用電子機器
 - ・ご使用の際は、医師もしくはお使いの電子機器メーカーにご相談ください
- 水素の吸入に心配のある方
 - ・ご使用の際は、医師にご相談ください

各部のなまえ



ご使用前に

本体に使える水は何ですか？

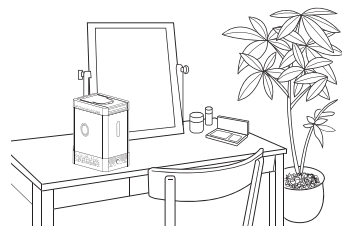
精製水です。
(他の水は使用しないでください)
※水素水を生成するときは水道水を使いますが、浄水をおすすめします。

精製水 「日本薬局方」をお使いいただけます。薬局などでお買い求めください。
●開封後は冷蔵庫に保管してください。※工業用は使わないでください。

何も混ぜないでください
化粧水・アロマオイルなど他のものは一切混ぜないでください
故障・本体寿命が短くなる原因となります

準備

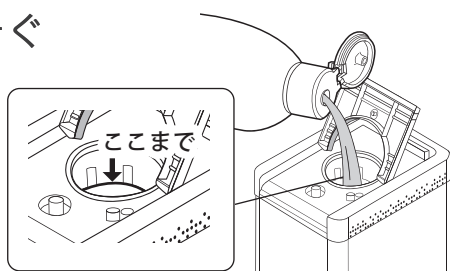
1 平らな場所に本体を置く



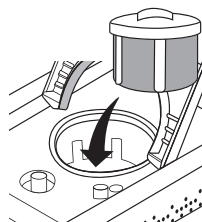
2 注水口に精製水をそそぐ

①給水位置まで(約150CC)正しく給水してください。

②その後、イオンフィルターを入れて注水口カバーを閉めます。



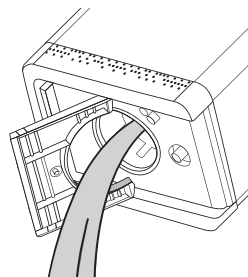
▲ 精製水が給水位置を越えた状態で運転すると、酸素ガス吐出口から精製水が吹き出す場合があります。その場合は、給水位置まで排水してください。



3 活性化(前準備)

▲ 初めてご利用になる場合、1ヶ月を越えて保管した場合は、新しい精製水を入れた状態で1日放置してください。

放置後は排水を行い、再度精製水を入れてください。



活性化について

▲ 活性化は故障を防ぐための前準備です。水素発生装置(電解槽)に精製水を浸透させることで電解槽を保護します。ご使用状況にあわせて活性化をおこなってから運転を開始してください。(P.9,P.13)

なぜ活性化(前準備)が必要なのか

機器を初めてご使用いただく場合や、2週間以上使用しなかった場合は、内部の水素発生装置(電解槽)が乾燥したり、水が不足している状態となります。その状態で急激に電解槽に電気を流すと、電解槽がダメージを受けます。給水して機器内部に水があるように見えても、電解槽内部に水があるかどうかは判断できません。精製水を給水後に1日放置することで、より電解槽にとって良い状況になります。

3 活性化(前準備)を使用するシチュエーション

- 初めてご利用になる場合
- 精製水を入れていない状態で1ヶ月以上放置した場合

使用していない期間であっても、コンセントに接続していることで、自動活性化を1分間行います。水を入れて数日使用しない場合でも、コンセントに接続したままにしてください。また水漏れを防ぐため、必ずフタをあけておいてください。→使いかた(P.12~14)

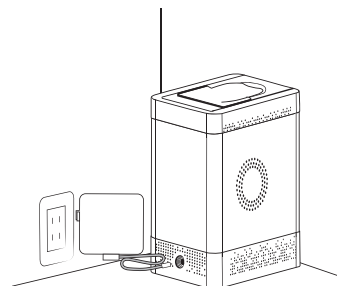
あらかじめ2週間以上使わないことがわかっている場合は、水を排水して、密閉した状態で、コンセントから抜いて保管してください。→本体内部のお手入れ(P.17)

準備(つづき)

4 コンセントと本体をつなぎます

付属の電源アダプタを接続すると、アラーム音が「ピー」と1回鳴ります。

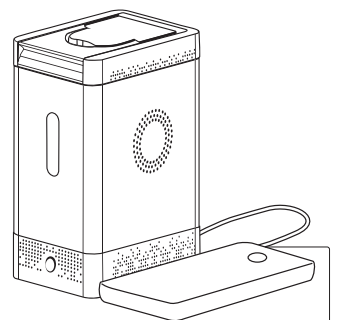
本体の電源は USB Type-C 対応のモバイルバッテリーから取ることも出来ます。



対応している モバイルバッテリー

PD (Power Delivery) 対応かつ 9V-20V を出力可能なモバイルバッテリーが適合します。

PD65W でも動作確認済みですが、出力が弱いと動作が不安定な場合があるので、PD80W 以上のモバイルバッテリーを推奨します。



PD 対応の USB Type-C



モバイルバッテリーの一例です。Type-C (PD) をご利用ください。

使いかた

水素吸入の場合

準備の確認をしましょう

- 平らな場所に置いていますか？
- 本体に精製水が十分入っていますか？
- 精製水注水口にイオンフィルターが入っていますか？
- 電源に接続されていますか？

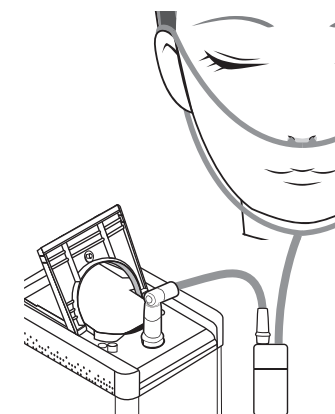
分からない場合はもう一度「準備 (P.9)」をお読みください。

- 必ず集水ボトルを通して水素ガスを吸入してください。
※「1 カニューラを装着する」に記載されています。
- 水素ガスの吸入中にエラーランプが点灯したときは「表示ランプについて (P.19)」を参照して対処してください。

1 カニューラを装着する

水素ガス発生口に集水ボトルとチューブを接続し集水ボトルとカニューラを接続します。
その後、鼻腔にカニューラを装着し、適度な長さに調節します。

▲ カニューラが折れ曲ると表示ランプ (赤) が点滅し、作動しませんので注意下さい



準備

使いかた

使いかた(つづき)

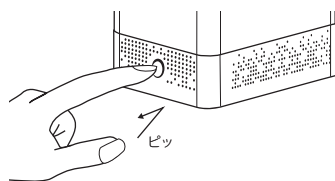
2 電源スイッチをONにする

表示ランプ(青)が常時点灯します。

▲ 本体が傾いたり、転倒した際は、安全のため自動停止します。

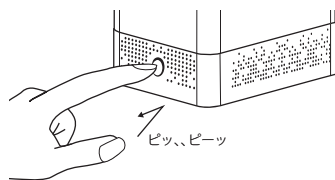
2 時間連続運転する

電源スイッチを短く押します。
アラーム音が「ピッ」と鳴ります。



4 時間連続運転する

電源スイッチを約3秒間押します。
アラーム音が「ピッ」と鳴った後、「ピーッ」と鳴ります。



▲ 初めてご利用になる場合、1ヶ月使用していなかった場合は活性化をおこなってください。
詳しくは(P.9,P.10)をおよみいただきご使用ください。

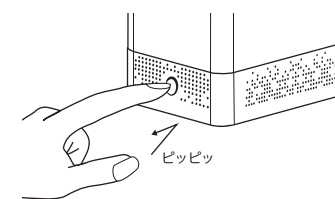
3 吸入を終了する

2時間経過すると運転が停止します。

吸入中に停止するときは、電源スイッチを1回押すと、「ピッピッ」と音が鳴り運転が停止します。

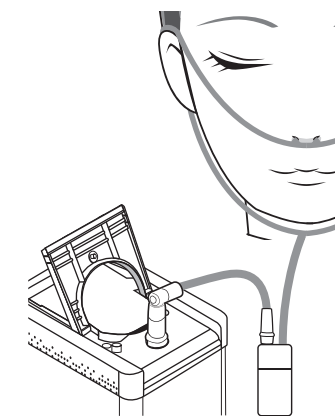
1日に使える回数

何回でも吸入していただけます
回数が多いほど効果が望めます



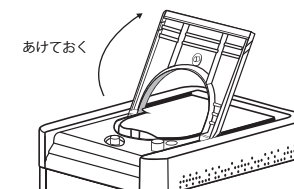
4 カニューラを外します

鼻からカニューラを外します。
カニューラは清潔な場所に保管してください。



5 使用後もコンセントをつないでください

▲ 本体は12時間に1分程度、リフレッシュ運転をしています。コンセントにつないでいるときはカバーを閉めないでください。



準備

使いかた

使いかた(つづき)

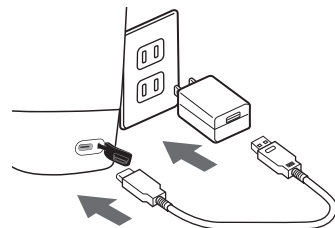
水素水生成の場合(タンブラーは別売り)

1 充電する

付属品のUSBケーブルと電源アダプタを接続しコンセントに接続します。

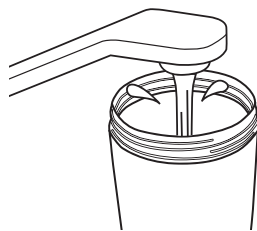
- ・充電時間はフル充電で約90分です。
- ・充電中は電源ボタンの中の運転ランプが赤く点灯し、充電が完了すると青になります。

▲ 充電しながらタンブラーを
作動させることはできません。



2 タンブラーに飲料水をそそぐ

一般的な水(ミネラルウォーター・水道水・浄水など)をご使用ください。タンブラーに約500mlをそそいでキャップをしっかり閉めてください。



使用上のご注意

- ・タンブラーに飲料水が少ないと水素が混ざりません。
- ・繊維質(茶葉、スムージーなど)が含まれる飲料は破損の原因となるので使用しないでください。

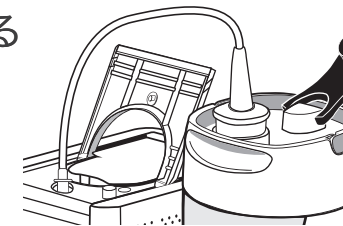
3 水素注入ユニットを取付する

水素注入ユニットのパイプにチューブを接続し、タンブラーの飲み口に栓をするように取付ます。



4 本体とタンブラーを接続する

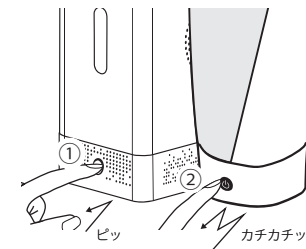
本体の「水素ガス発生口」とタンブラーの「水素注入口」を水素注入ユニットでつなぎます。



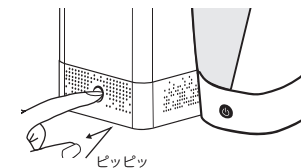
5 電源スイッチをONにする

- ① 本体の電源スイッチをONにして、ボトル内に泡の発生を確認する。
- ② タンブラーの電源を2回素早くクリックしてください。約120秒でタンブラーの運転が停止します。
- ③ ②を再度繰り返してください。
高濃度水素水が出来上がります。

▲ 約240秒回さないで高濃度水素水が出来上がりませんので、必ず2回繰り返してください。

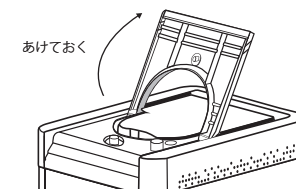


6 終了するときには本体の電源スイッチをOFFにする



7 使用後もコンセントをつないでください

▲ 本体は12時間に1分程度、リフレッシュ運転をしています。コンセントにつないでいるときはカバーを開めないでください。

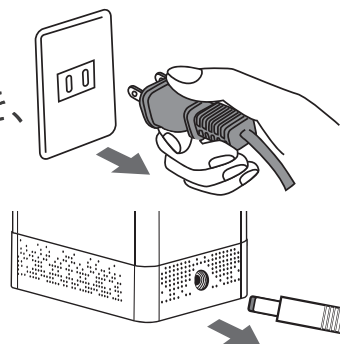


掃除のしかた

1ヶ月に1回ほどお手入れしてください

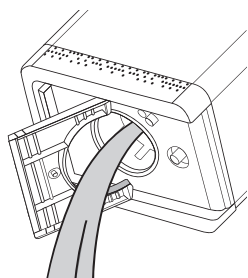
1 電源を切り コンセントから電源プラグを、 本体から器具用プラグを抜く

電源コードは本体に巻きつけずに束ねて保管する。



2 本体内部のお手入れ

- ① 注入口フタを開け、イオンフィルターを取り出してください。
次にフタを開け本体を両手でしっかり持ち、本体を傾けて中の精製水を排水してください。
- ② 新しい精製水を給水し、イオンフィルターを戻してください。



保管について

- 予め2週間以上お使いにならないことがわかっている場合は、コンセントを抜き、内部の精製水をすべて排水し、フタをしっかりと閉めて保管してください
- ストープやヒーターなど火気の近く、高温・多湿・直射日光のあたる場所、不安定な場所での使用および保管を避けてください
- 本製品は定期的に運転させてください。また2週間以上お使用でない場合は、本体内の水を全て排水し、新たに精製水(約150cc)を給水し、30分以上経ってからご使用ください

3 タンブラーのお手入れ

電源部・ボトル・キャップに分けてお手入れしてください。
キャップ・ボトル・回転子は中性洗剤で洗浄出来ます。

電源部は水濡れ厳禁です
絶対に洗浄しないでください

修理を依頼される前に

下記の確認と処置をお願いします。

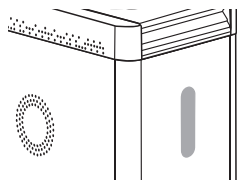
処置後なお異常がある場合、電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店へご連絡ください。修理を依頼される場合は、保証書と、本体、電源コードを販売店へお持ちください。

こんなときは		ここを確かめてください
電源・プラグ	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 電源プラグ、器具用プラグを奥までしっかり差し込んでいますか？ ▶ 本体の電源にモバイルバッテリーを使用している場合は80W以上の出力が必要です。
	電源プラグが異常に熱い	<ul style="list-style-type: none"> ▶ コンセントの差し込みがゆるくありませんか？
本体・タンブラー	本体の運転が始まらない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 本体に精製水は入れましたか？ →給水する。(P.9) ▶ 本体は机などの平らな面に置いていませんか？ 傾いていませんか？
	使用中に表示ランプが赤色に変わりアラームが鳴り停止した	<p>点灯 詳細はP.19にも記載しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 本体の精製水を給水してください。 →給水する。(P.9) <p>点滅</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 集水ボトルに水滴が溜まったり、チューブが折れ曲がっていると停止します。 →溜まった水を排水し電源スイッチを再度押ししてください。
	使用中に表示ランプが青色点滅する	<p>点滅</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 500時間経過によるフィルター交換の合図です。注水口に入れたイオンフィルターを交換してください。(P.19)
	タンブラーの電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 充電はされていますか？ ▶ 2回素早く押す必要があります。 →電源スイッチをONにする(P.16)
水	水素ガス発生口または酸素ガス吐出口から水が吹き出る	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 給水した精製水が給水位置を越えていませんか？ ▶ 傾いた場所に設置していませんか？
音	使用中に「ブーン」と音がする	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 冷却ファンからの音です(異常ではありません)あまりにもうるさいと感じられる場合は販売店にご連絡ください。

表示ランプについて

本体の状態に応じて、メッセージ表示ランプが点灯します。

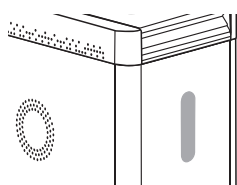
正常時



表示ランプ：青色点灯

電源スイッチを押して運転を開始すると、メッセージ表示ランプ（青）が常時点灯します。

エラー時

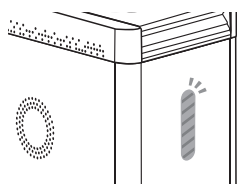


表示ランプ：赤色点灯

▶ 給水エラーランプ

本体の精製水が無くなるとアラーム音が鳴り運転が停止します。精製水を給水位置まで給水してください。(P.9)

※給水位置を超えた場合は給水位置まで排水してください。

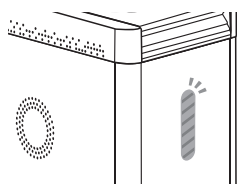


表示ランプ：赤色点滅

▶ ガス発生エラーランプ

集水ボトルに水滴が溜まったり、チューブが折れ曲がっているとアラーム音が鳴り運転が停止します。溜まった水滴を排水し、電源スイッチを押して表示ランプを解除してください。

※満水より早めに水滴の排水を行うことを推奨します。



表示ランプ：青色点滅

▶ イオンフィルタ交換ランプ

イオンフィルタのお取替え時期です。(500 時間毎にランプが点滅します。)イオンフィルタを交換してください。交換後は、アラーム音が鳴るまで電源スイッチを長押ししてください。(P.9)

定格・仕様

本体

型番	SH-150
入力電圧	9V ~ 20V
消費電力	80W 未満
サイズ	W90×D120×H185(mm)
重量	1.1kg 以下
フィルタ	イオンフィルタ (500 時間毎に 1 回交換)
水素発生量	最大 150cc±5% / 分
水素ガスの純度	99.995%
吸入時間設定	2 時間または 4 時間連続運転
使用周辺温度	約 10°C ~ 40°C
使用出来る水	精製水 (日本薬局方の表示があるもの)

タンブラー (別売り)

型番	TB700W
容量	最大 700mL (生成容量: 500mL)
入力 (最大)	5.0V / ~ 2.0A
内蔵電池	リチウムイオン電池 (3.7V、800mA)
充電時間	約 90 分 (フル充電)
接続端子	Micro USB Type-C
外形寸法	W94×D94×H230mm (突起部を除く)
本体重量	360g
製造	Made by Japan (企画: 日本、製造: 中国)